

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

本科第1学年への入学者受入れ方針

[1] 求める学生像

本科においては、以下の学生を受け入れます。

1. 一般教育，専門教育を十分理解できる能力を有する人
2. 特に，数学と理科に優れた能力を有する人
推薦選抜では，上記に加え以下に示す多様な学生も受け入れます。
3. ものづくりに興味を抱く人
4. 生徒会，スポーツ，ボランティア等の活動や海外生活などの経験を通して育まれたリーダーシップ等，さまざまな能力を有する人

[2] 入学者選抜の基本方針

本校の教育理念に基づき，教育目標に沿った人材を育成するために，異なる選抜方法と多面的な評価方法により入学希望者を選抜します。

[一般選抜（学力検査等による選抜）]

高等学校受検資格を有するすべての者を対象とした一般選抜（学力検査）を行います。

まず，本校で学習するために必要な基礎的・汎用的能力を有しているかを調査書によって評価します。また，一般教育，専門教育を十分理解できる能力を有しているかを判断するために，学力検査によって数学，理科，英語，国語及び社会の基礎学力を評価します。

[推薦選抜（面接等による選抜）]

出願資格を満たし，各中学校から推薦されることを前提とします。

まず，本校で学習するために必要な基礎的・汎用的能力を有しているかを調査書によって評価します。また，リーダーシップ等のさまざまな能力を有しているかを推薦書によって評価します。さらに，明確な志望動機，ものづくりに対する興味や入学後の意欲等を有しているかを面接によって評価します。

本科第3学年への外国人留学生受入れ方針（外国人留学生特別入学試験）

[1] 求める学生像（高専機構）

1. ものづくりに興味をいだき，社会への応用を考える人
2. 数学と理科に優れ，実験・実習に励み基礎学力をつける人
3. 一般教育，専門教育を理解し，自主的に努力する人
4. 国際的に通用するコミュニケーション能力習得に努める人
5. 世界の文化・歴史を踏まえ技術者の責任を自覚する人

[2] 入学者選抜の基本方針

本校の教育理念に基づき，教育目標に沿った人材を育成するために，多面的な評価方法により入学希望者を選抜します。

外国人留学生を対象とした特別入試を行います。

まず，本校の第2学年までの一般教育，専門教育，日本語を十分理解できる能力を有しているかを判断するために，筆記試験によって数学，理科，日本語の学力を評価します。英語の能力については，TOEIC等のスコアによって評価します。また，日本語コミュニケーション能力，ものづくりに対する興味や入学後の意欲等を有しているかを面接によって評価します。

上記評価以外にも，定員，寮の受入れ体制等の面から総合的に判断します。

本科第4学年への入学者受入れ方針（編入学試験）

[1] 求める学生像

1. 本校の第3学年までの一般教育，専門教育などの教育課程を修了したと同等の能力を有する人
2. 本校の教育目標を理解し，入学後，それに向かって鋭意努力する意志を有する人

[2] 入学者選抜の基本方針

本校の教育理念に基づき，教育目標に沿った人材を育成するために，多面的な評価方法により入学希望者を選抜します。

大学受験資格を有するすべての者を対象とした一般入試を行います。

まず，本校で学習するために必要な基礎的・汎用的能力を有しているかを調査書によって評価します。また，本校の第3学年までの一般教育，専門教育を十分理解できる能力を有しているかを判断するために，筆記試験によって国語，数学，英語および専門科目（または物理）の学力を評価します。英語の能力については，TOEIC スコアによって評価する場合は，筆記試験を免除します。また，明確な志望動機や入学後の意欲等を有しているかを面接によって評価します。